

総合型地域スポーツクラブ 訪問日記【10月号】

クラブ名	くだまつ絆星スポーツクラブ	訪問日	10月14日	訪問者	宮田 大樹
訪問詳細	<p>くだまつ絆星スポーツクラブの運営委員会に出席してきました。下松市の中心部を拠点に、ハンドボール・バドミントン・卓球を始め、ナイトランニングやおさんぼりん（ミニトランポリン）教室といった珍しいものもあります。また、定期教室以外にも年数回のイベントを実施しており、11月には卓球の交流大会、12月にはトップアスリートによる陸上教室が予定されているそうです。また、地域行事にも積極的に参加し、地域貢献もされています。クラブの定期活動だけでなく地域行事等に参加することでクラブが認知され、地域に浸透していくのではないかと思います。より地域に求められるクラブとなるよう、更なる活躍に期待したいです。</p>		 		

クラブ名	川中スポーツ振興会	訪問日	10月10日	訪問者	中村 香織
訪問詳細	<p>今回は「ふれあい川中ウォッチング」の様子を拝見してきました。このイベントは例年行われていますが、今回は学校と初めて連携をし、参観日・バザーと合わせて行われました。川中地区は、郷土遺跡をはじめ多くの史跡に恵まれている場所です。およそ6kmの道のりを川中小学校6年生と保護者と先生、クラブの皆さんの約135名で歩きました。クラブの皆さんは、交通整理や救護車の用意など安全面への配慮やポイントでの説明もしっかりと準備をされていました。また、途中、学芸員さんによる古墳や神社についての詳しい説明などもあり、皆、大変勉強になったようでした。今回、学校行事と合わせて行ったことで、子どもや保護者、先生方に総合型地域スポーツクラブのことを広く知ってもらうことができました。「地域の良さ」を生かした活動をこれからも継続してもらいたいです。</p>		  <p>国指定遺跡・仁馬山古墳</p>		

☆レッツ！オリ・パラ☆



2020年
東京オリンピックまで

1723日

※平成27年11月5日現在

ラグビー競技は、1924年のパリ大会以来、92年ぶりにリオオリンピックで行われます。また、7人制（セブンズ）としてはオリンピック競技で初の実施となり、2020年の東京オリンピックでも実施種目となっています。

オリンピックで行われるセブンズは、15人制とフィールドの広さや大まかなルールはほぼ同じです。試合時間は前後半各40分の15人制と違い、前後半各7分と短くなっています。人数が少ないため、セットプレーにかかる人数も減り、スクラムは15人制では8人对8人で組みますが、3人对3人となります。セブンズはトライシーンも多いため、エキサイティングで魅力的なスポーツとして世界中で人気上昇しています。

まずは来月、リオオリンピック出場をかけてアジア予選が行われ、その大会で優勝すれば出場が決定します。先月行われたラグビーワールドカップ（15人制）で、日本は世界からも注目を浴び、現在ラグビーフィーバーが起きています。セブンズでも日本の活躍を期待したいですね！